

1. 中央ジャンクション三鷹地区検討会について

1. 中央ジャンクション三鷹地区検討会について

1-1 本報告書の位置づけ

本報告書は、検討会で出されたすべての意見をワークシートに記載し、座長、進行役、中央ジャンクション三鷹地区検討会運営事務局が整理しまとめ、そのワークシートデータを含めて国・東京都、三鷹市に提出するものです。今後、国などは、策定する「対応の方針」にできる限り反映させていくこととなります。

1-2 東京外かく環状道路の概要

東京外かく環状道路（略称〔外環〕）計画は、都心から半径約15キロメートルを環状に連絡する延長約85キロメートルの幹線道路です。関越道から東名高速までの約16kmは、昭和41年7月に高架式で都市計画決定されましたが、平成19年4月6日に本線を地下方式とする都市計画変更が決定されました。

外環計画は、三鷹市の中原、新川、北野、牟礼、井の頭地域を約3.3kmにわたり南北に貫通し、更に北野地域において中央自動車道と連絡するジャンクションや東八道路と接続するインターチェンジ、換気所の設置が計画されています。

1-3 三鷹地区検討会の概要

外環計画は、市内全域に大きな影響をもたらす計画であることから、三鷹市では平成19年1月、10分類42項目の意見書を提出し、外環周辺のまちづくりや環境対策について要望するとともに、ワークショップなど市民の創造的な参画を可能とする手法の導入を要望してきました。

国・東京都は、この要望を受け、三鷹市と共同で『東京外かく環状道路中央ジャンクション三鷹地区検討会（以下「三鷹地区検討会」）』を設置し、課題や懸念、まちづくりに対する具体的な検討を行うこととしました。

また、今回三鷹地区検討会で採用された市民参加の手法については、準備・運営会議^{*1}で検討した結果、三鷹市が平成18年から新たな方法として取り組んできた『まちづくりディスカッション方式^{*2}』に決定しました。検討会では、「中央ジャンクションができることで心配なこと」、「まちづくりで心配なことへの対策」、「中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」などをテーマに、都市計画の変更（平成19年4月決定）を前提に地域の課題を話し合うこととなりました。

*1 準備・運営会議・・・検討会の円滑かつ効率的な運営を図るため、『中央ジャンクション三鷹地区検討会（中央・三鷹地区検討会）準備・運営会議』を設置。検討会の運営要綱の策定、運営上の対応の検討などを行った。メンバーは、関係団体から推薦された市民29人と行政6人の計35人。検討会の参加対象は、座長、運営スタッフとなった市民（3人）、行政（6人）を除いた25人。

*2 まちづくりディスカッション方式・・・無作為抽出により選出した市民にまちづくりの課題などについて議論していただき、その結果を政策に反映させる取り組み。

1-4 参加者の選出方法

「無作為抽出」による市民参加の方法は、年齢や性別の偏りが少なく、広く市民に参加を呼びかけることができること、また、普段、市政に参加する機会の少ない市民の声を市政に反映させるための手法です。募集の対象地域については、外環計画が、市内全域に影響を及ぼす計画であるため、地域を限定せず市内全域を対象としました。

今回は、住民基本台帳を基に、18歳以上の市民2,000人を「無作為抽出」により選出し、参加依頼書を送付いたしました。その中から、参加の承諾の返事を頂いた94人と、準備・運営会議の市民メンバー25人と併せた119人が三鷹地区検討会の参加者として登録されました。

1-5 三鷹地区検討会の特徴

今回の取り組みでは、これまでの「まちづくりディスカッション」を運営してきた市民組織である「まちディスみたか」の市民が進行役を担い、また本報告書の作成にも携わるなど、市民と協働で運営した点が特徴です。

検討会では、「まちディスみたか」が運営に参加し、話し合いの内容や、情報提供、プログラム、用意するもの、掲示するものなど運営の全てにおいて意見を出しました。

1-6 話し合いの方法

(1) まちづくりディスカッション方式の特徴

まちづくりディスカッション方式の特徴として、下記の点が挙げられます。

- 無作為抽出型市民討議
- 討議前に“テーマに沿った情報提供”
⇒様々な市民の参加が可能
- 1グループ少人数（6～7人）での意見交換
⇒参加者の多くの意見を反映できる
- グループごとの意見のまとめと発表・シール投票
⇒“参加者の意見”の共有化及び傾向把握
- 市民の進行役

(2) 話し合いの流れ

話し合いは、15グループ（1グループ：6～7人）で行い、話し合いのテーマごとにグループのメンバーを入れ替えて実施しました。

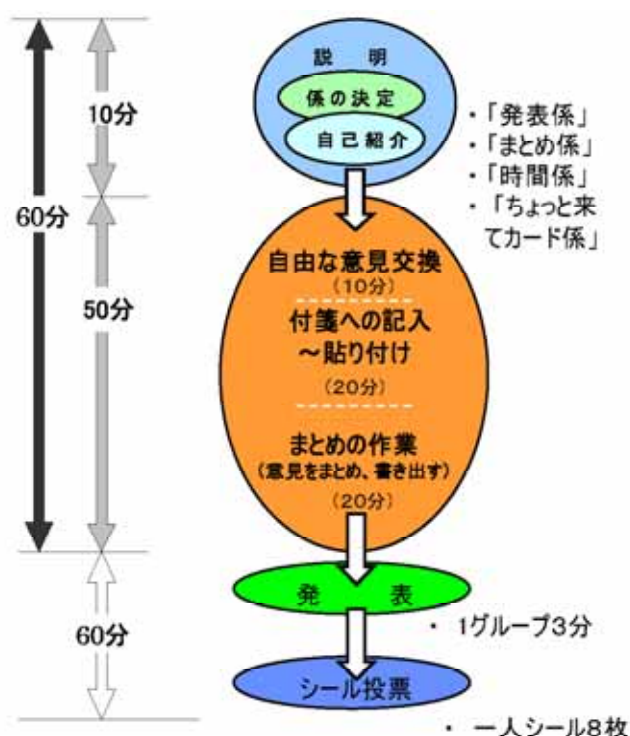
話し合いの進行は、それぞれのグループに配置された市民の進行役が務め、はじめに、話し合いのルールの説明やメンバーの自己紹介を行いました。また、グループの全員が「発表係」「まとめ係」「時間係」「ちょっと来てカード係」となるように役割を決めて話し合いに入りました。

意見のまとめ方については、話し合いで出された各自の意見を付箋に記入し、ワークシート（模造紙）の『作業スペース』欄に貼り付けて、グループごとに分類整理をしました。出された意見から、投票の対象となる意見（5つ以内）をワークシートの『まとめ』欄に記入してもらい、対象とならなかった、残したい意見やユニークな意見等はワークシートの『残したい意見』欄に記入してもらい、発表をしてもらいました。

発表は、参加者（グループの発表係）が行いました。

話し合いの時間は、進行役による説明やまとめの作業を含めて、約60分としました。

話し合いの流れ



- 発表係・・・話し合いのワークシートを使って発表する。
- まとめ係・・・付箋に書かれた意見を、メンバーの同意をもとに分類し、グループの意見としてまとめる。
- 時間係・・・グループ内で時間管理を行う。
- ちょっと来てカード係・・・「ちょっと来てカード」を使って進行役を通じて技術アドバイザーを呼ぶ。

(3) 話し合いのルール

これまで三鷹市で行ってきた「まちづくりディスカッション」と同様に右の6ヶ条を採用しました。

この『話し合いのルール』は、グループ内の討議を活性化させるために設定するもので、目に見える位置に掲示し、進行役が話し合いの前に読み上げることで常にこのルールを意識できるよう努めました。

(4) 発表とシール投票

各グループ3分で発表を行い、その後、全員でシール投票を行いました。

シール投票は、テーマごとに一人8枚のシールを用い、それぞれ共感した『まとめ』の意見に対して、自由に投票を行いました。ひとつの意見に何枚貼ってもかまわず、使い切らずに余らせてもかまわないとしました。1～5グループ、6～10グループ、11～15グループの3ブロックに分け、5分ずつ時間をずらして投票しました。

(5) 話し合いのワークシートについて

今回は『表型ワークシート』と『地図型ワークシート』の2種類の話し合いのシートを使用しました。

外かく環状道路中央ジャンクションの図をベースにした『地図型ワークシート』は、具体的な場所を特定した意見が出しやすいように工夫しました。『表型ワークシート』は第1回検討会の第1回話し合い『東京外かく環状道路中央ジャンクションができることで不安なことはありますか?』というテーマにのみ使用しました。

話し合いのルール6ヶ条

1. 会議の目的は結論を出すことです。何か決めて終わるようにし、後戻りしないでください。
2. 出てきたアイデアが実現可能かどうかは考えないでください。
3. ひたすらアイデアを出してください。
4. 相手のアイデアを否定しないで、ほめてください。
5. 全員みなさんが発言できるようにご配慮ください。
6. 人の意見を聞いて、自分の意見を変えてもかまいません。



各テーブルに配置した道具

●話し合いのワークシートの例

グループNo. ○	メンバー氏名 (印刷)	
Q1. 外かく環状道路中央ジャンクションができて、心配なことはありますか？		
作業スペース		
投票欄		
まとめ (お話し合いの 結果)		
残したい意見		

←『表型ワークシート』

- ・第1回検討会の第1回話し合いで使用。
- ・『作業スペース』部分に意見を書いた付箋を貼り、カテゴリーごとに分類し、『まとめ』の欄に5つ以内でまとめる。
- ・一人8枚持っている投票用シールを使って、共感した『まとめ』の意見にシール投票を行う。
- ・『まとめ』には入らなかったが残したい、ユニークだと思う意見があれば3つ以内で『残したい意見』の欄に記入。(シール投票の対象にはならない)

↓『地図型ワークシート』

- ・第1回検討会の第1回話し合い以外の回で使用。
- ・左側の全面地図のシートは作業用として使用。付箋を貼り、分類などの作業を行い、右のシートに清書する。
- ・まとめやシール投票については表型ワークシートと同じ。

グループNo. ○-Q1		
グループNo. ○	メンバー氏名 (印刷)	
Q1 交通、環境などで心配なことへの対策		
作業スペース		
		
投票欄		
まとめ (お話し合いの 結果)		
残したい意見		

(6) パーテーションの掲示物

話し合いのテーブルを囲むように、パーテーションを配置しました。話し合いの間、話し合いの流れやルールなど下記の5つの掲示物を、すぐ目の前で確認できるよう配慮しました。

話し合いのシートの
記入例→



←
(左上) 中央ジャンクション周辺の整備イメージ

(左下シート左)
話し合いのルール
(同シート右)
話し合いの流れ

(右上)
3環状マップ

(右下)
三鷹市都市計画図

以上5種類を掲示した。

1-7 プログラム

三鷹地区検討会は、第1回検討会を8月23日（土）、24日（日）、第2回検討会を9月27日（土）、28日（日）の計4日間行いました。

第1回検討会では、東京外かく環状道路ができることについて、どのような課題があるか話し合いを行い、第2回ではその課題への対策、具体的なアイデアについて話し合いました。

また、第1回検討会1日目の午前中は、中央ジャンクションができる予定地の現地見学会（自由参加）を開催しました。

プログラムは次のとおりです。

（1）第1回東京外かく環状道路 中央ジャンクション 三鷹地区検討会

（法政大学中学高等学校：三鷹市牟礼4-3-1）

現地見学会：平成20年8月23日（土）午前10時～正午（参加人数：58人）

1日目：平成20年8月23日（土）午後1時～午後5時（参加人数：89人）

2日目：平成20年8月24日（日）午前10時～午後5時（参加人数：76人）

第1日目【平成20年8月23日（土）】 午後1時～午後5時		
13:00～13:15	15分	開会・主催者あいさつ 【三鷹市長、国土交通省 東京外かく環状道路調査事務所所長】
13:15～13:25	10分	趣旨及び経緯の説明
13:25～13:30	5分	手上げアンケート
13:30～13:40	10分	進め方の説明
13:40～14:30	25分	《情報提供》 ◇東京外かく環状道路の概要、計画の内容及び整備効果、計画検討の経緯など
	25分	◇三鷹市の取り組み、国・都に提出した意見書・要望書について
14:30～14:45	15分	移動・休憩
14:45～15:45	60分	第1回話し合い Q1「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」
15:45～15:55	10分	移動・休憩
15:55～16:55	60分	【発表&シール投票】* <1階会場にて>
16:55～17:00	5分	明日（24日）のスケジュール説明・閉会

1階会場、地下1階会場の2箇所に分かれます。

*グループごとに発表を行い、重要と思う意見に丸いシールを貼り、意見の傾向を確認します。

第2日目【平成20年8月24日（日）】 午前10時～午後5時		
10:00～10:10	10分	開会・本日のスケジュール説明
10:10～10:40	30分	《情報提供》 ◇交通や環境への影響 ◇環境影響評価に係る三鷹市の取り組み
10:40～10:50	10分	移動・休憩
10:50～12:00	70分	第2回話し合い Q2「交通、環境などで心配なことは？」 *中央ジャンクションの模型を使った説明
12:00～13:00	60分	【昼食】 
13:00～14:00	60分	【発表&シール投票】 <1階会場にて>
14:00～14:30	30分	《情報提供》 ◇まちづくりへの課題・地域分断（町会、通学路）など ・農地の減少 など
14:30～14:45	15分	移動・休憩
14:45～15:45	60分	第3回話し合い Q3「まちづくりで心配なことは？～通学路や日常生活など～」
15:45～15:55	10分	移動・休憩
15:55～16:55	60分	【発表&シール投票】 <1階会場にて>
16:55～17:00	5分	まとめ・主催者あいさつ・第2回検討会の案内*
17:00		閉会

1階会場、地下1階会場の
2箇所に分かります。

昼食は主催者側で
ご用意します。

1階会場、地下1階会場の
2箇所に分かります。

(2) 第2回東京外かく環状道路 中央ジャンクション 三鷹地区検討会
(三鷹市立北野小学校：三鷹市北野3-1-5)

1日目：平成20年9月27日（土）午後1時～午後5時 （参加人数：67人）

2日目：平成20年9月28日（日）午前10時～午後5時 （参加人数：64人）

第1日目【平成20年9月27日（土）】 午後1時～午後5時		
13:00～13:15	15分	開会・主催者あいさつ 【三鷹市長】
13:15～13:35	20分	進め方の説明
13:35～14:10	35分	《情報提供》 ◇交通、環境などの検討すべき課題 （前回の第1回、第2回話し合いの結果について） ◇まちづくりの課題に対する対策手法等について
14:10～14:25	15分	休憩
14:25～15:25	60分	第1回話し合い Q1「交通、環境などで心配なことへの対策」
15:25～15:40	15分	休憩
15:40～16:40	60分	（発表＆シール投票）*
16:40～17:00	20分	明日（28日）のスケジュール説明
17:00		閉会

*グループごとに発表を行い、重要と思う意見に丸いシールを貼り、意見の傾向を確認します。

第2日目【平成20年9月28日（日）】 午前10時～午後5時		
10:00～10:10	10分	開会・本日のスケジュール説明
10:10～10:40	30分	《情報提供》 ◇まちづくりの検討すべき課題 （前回の第3回話し合いの結果について） ◇まちづくりの課題に対する対策手法等について
10:40～10:50	10分	休憩
10:50～11:50	60分	第2回話し合い Q2「まちづくりで心配なことへの対策」
11:50～12:50	60分	【昼食】 
昼食は主催者側で ご用意します。		
12:50～13:50	60分	【発表&シール投票】
13:50～14:20	30分	《情報提供》 ◇まちづくりに期待すること
14:20～14:30	10分	休憩
14:30～15:30	60分	第3回話し合い Q3「外かく環状道路中央ジャンクションができることで まちづくりに期待すること」
15:30～15:40	10分	休憩
15:40～16:50	70分	【発表&シール投票】 *手上げアンケートを実施
16:50～17:00	10分	まとめ・主催者あいさつ
17:00		閉会
17:00～17:30	30分	交流会（自由参加）